斐　川　西　中　便　り

令和５年１２月１５日

「夢を持ち　自ら学び　心豊かに　たくましく生きる生徒の育成」

文責　兒玉　浩二

残暑の残る８月２５日からスタートした２学期も残すところあと１週間となりました。この２学期を振り返って学習や生活はどうだったでしょうか。

以前、集会の折に「何のために学習するのか」について二つのことを話したと思います。その一つは「年を重ねるごとに、より広い世界で活動しなくてはならなくなる。その世界で活躍し、成果を出せるレベルに上げるために学習をしなければならない。」もう一つが「何がしたいのか、何が得意なのかまだまだはっきりとしないと思う。だから、国語や数学、体育や音楽などの教科、部活動や体験活動で自分を磨くことで光るところが見えてくるはず。教科の学習でしっかりと磨き自分の武器を見つけよう」でした。今回はそれにもう一つ加えたいと思います。それは「学習することは選択肢を増やすこと」です。これからの数年間で、多くの人が自分の将来に大きく影響をするであろう大きな選択の時が待っています。具体的には高校や大学進学、就職する時となります。まれに戦闘機のパイロットなど、身体的な条件によりどれだけ学習しても就くことのできない職業もありますが、多くの場合自分で選択し受験をすることになります。その大切な選択時に自分の希望や適正にあった中から自分で選べることが将来の自己実現につながると思います。考え方としてはお小遣いと同じです。月のお小遣いが３,０００円と５,０００円と比べれば５,０００円の方が選べるものが多くなります。

まずは義務教育９年間の最後にある選択に向け、さらに自己を磨いてほしいと思います。

運動部、文化部とも大活躍の２学期

12 月 17 日の全国の駅伝大会を最後にすべての 3 年生が部活動を引退しました。この令和 5 年の部活動を振り返ると、夏の県総体では市の予選を突破した多くの部活動が輝かしい成績を残してくれました。中でも野球部の優勝や陸上部の男女総合優勝、卓球部、バトミントンクラブの 3 位入賞。10 月には女子駅伝の初優勝。文化部では、合唱部が全日本合唱コンクールに出場し銀賞を受賞。また、科学部の県科学作品展では「たたら製鉄 2023　鉄の純度を上げる工夫」で島根県産業教育振興会長賞を受賞、美術部は多くのコンクールで上位入賞し全国審査へ出品するなど、斐川西中の伝統に新たな 1 ページを書き加えてくれました。

島根県中学校体育連盟では毎年運動部の県大会の成績を点数化し、学校ごとに順位を付けて発表しています。その結果、斐川西中は今年度男子総合 4 位、女子総合 3 位、男女総合 3 位という輝かしい結果でした。（参考　男女総合優勝　岸記念賞　出雲三中）

県愛鳥週間用ポスター図案コンクール　特選
３年　神門鈴菜さん

全国合唱コンクール（於　高松市）

今学期も多くのご支援をいただきました

今年度も桜水会（斐川西中学校卒業生会）から中国大会以上に参加する部活動の個人や団体に対しそれぞれ激励金をいただきました。また、斐川ライオンズクラブより、斐川町内の６校の特別支援学級と中部小、斐川西中の通級指導教室に助成金をいただきました。さらに全国大会に出場した野球部、合唱部、女子駅伝にそれぞれ激励金をいただきました。また、地域の香里園様より第二音楽室で使用する生徒用譜面台を寄贈していただきました。

いただきました温かい支援に対し大変感謝をしております。それぞれ有意義に使わせていただきました。ありがとうございました。

ネットトラブル研修を行いました

冬休みを前に１２月５日（火）、出雲警察署から２名の少年補導職員に来校いただき、１年生を対象にネットトラブル研修を行いました。スマホ利用については今年度２回目となり、１回目は４月にスマホの使用時間と健康や学習への影響についての講演でした。今回は、スマホの利用によるトラブル防止について事例を交えながら具体的に指導していただきました。

現在小中学生のスマホの所持率はどんどん増加しているとされ、それに伴いスマホで撮影しSNS への投稿することへの警戒感も薄れていると言われています。そのため、自覚しないうちに「加害者」となってしまったケースも報道されています。これから冬休みとなり、家庭で過ごす時間が多くなります。家庭での使用ルールを守って過ごしてください。

住みよい地域づくりについて

11 月 25 日（土）出西コミュニティーセンターにおいて「元気！やる気！シンポジウム２０２３が開催されました。今年度は「出西をどんな町にしたいですか？」をテーマに小中学生が提案の発表を行いました。西中からは３年生、勝田あおばさん、真弓にこさん、坪井悠祐さんの３名が参加し、それぞれの提案を堂々と発表しました。

左から坪井さん、勝田さん、真弓さん

よいお年を！

保護者の皆様には大変お忙しい中、学期末の面談に来校いただきありがとうございました。学校からの話を冬休みのところでお子様と話される際の話題の一つとしていただけたらと思います。

さて、早いもので今年も残すところあとわずかとなりました。今年度は５月の新型コロナ感染症の取り扱いの変更により、大きく制限が緩和されました。そのような中、インフルエンザによる学級閉鎖はあったものの学校全体として大きな感染もなく、無事２学期を終えることとなりました。このことについては保護者の皆様のご協力によるものと大変感謝しております。来学期も、通常の学校生活ができるよう感染症には注意を払いながら学校教育を行ってまいります。

来る令和６年もよろしくお願いいたします。

最後に１２月２９日（金）～１月３日（水）は閉庁期間となり学校の職員は勤務しておりません。緊急の場合は公用携帯 070-7569-0098 へ連絡をお願いします。また、交通事故や不審者事案等が発生した場合は速やかに警察への連絡をお願いします。